

JICA 田中由美子さんが語る、開発と女性

日時：2011年1月8日（土）
午後1時30分～3時30分
会場：交流ラウンジ

国際協力の分野では、常にジェンダーの問題が存在しており、ジェンダー主流化を進めることが重要視されている。この講演会では、JICA（国際協力機構）の田中由美子さんに、日本のODAにおけるジェンダー主流化を促進した取り組みについて話していただき、国際社会における女性の課題と現状を考えた。

講師／田中由美子

（独立行政法人国際協力機構（JICA）国際協力専門員）

参加人数／27人（女性 22人、男性 5人）

参加費／500円



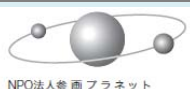
ご意見ご感想をいただきました

- ・ジェンダー活動の重要性はなんとなく感じたものの、具体的にどのようにジェンダー活動が人々の暮らしの改善に役立つかがわからなかったが、具体的な事例でその関連が分かり、活動の重要性を感じた。
- ・目からウロコの内容でした。国際協力の現場で、ジェンダーの視点から考えることの重要性を知りました。開発教育（国際理解教育）の分野でも、この視点が必要と感じました。
- ・開発とジェンダーには関心があったが、ジェンダー視点を取り入れた具体的なプロジェクトのイメージがなかなか、わからなかったのが、今日のご講演はとても興味深く、楽しかったです。
- ・ジェンダーってよく耳にするけど、実際にはどういうことなのかわからなかったのが、知識として理解できました。DVがとてもわかりやすかったのが良かったです。
- ・田中先生は本で読んでいた方だったので、直接お会いできてとても嬉しかったです。



プランなごや21

目標6 国際社会における男女共同参画
6-1 世界の女性をとりまく問題の理解
と国際協力・交流の推進



NPO法人参画プラネット

名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
NPO法人参画プラネット